しんろだより ～道～

秋田県立聴覚支援学校　進路指導部
令和４年３月４日発行
No.１０

二刀流

進路指導主事　幡宮　明

「二刀流」といえば米大リーグの大谷翔平選手が有名です。昨年はＭＶＰをはじめ数々受賞しています。他、北京五輪男子ハーフパイプ金メダリストの平野選手はスノボとスケボー、男子モーグルの原大智選手はスキーと競輪で活動しています。複数の競技に取り組むことのメリットとして、競技能力の向上やけがの軽減、燃え尽き症候群の防止が挙げられます。

さて、３年以内の新規学卒就職者の離職率は高卒で約４割、大卒で約３割です（厚生労働省まとめ）。年度による違いはありますが、県内特別支援学校では約２割の方が離職しています。もちろん離職理由はマイナス要因だけではありません。やりがいや労働条件、給与が良い等、プラスの要因もありますが、最も多いのが「職場での人間関係」です（約３割）。

継続して仕事をしている卒業生に共通していえるのは、余暇に楽しみがあることです。仕事を頑張ったら休日に楽しみがある。休日に好きなことができたので、また仕事を頑張れる。仕事と余暇。健康で生活するためには両方大切のように思います。学校では働くことだけでなく、余暇の過ごし方や実習期間中の休日の過ごし方なども学習しています。翌日、仕事に元気に向かえるように、自分なりにリフレッシュする方法を見つけてほしいです。

今年度の修了生・卒業生は、幼稚部４名、高等部３名の計７名です。４月からはそれぞれの道に進みます。高等部３年生の３名の、４月からの目標とメッセージをご紹介します。

専攻科に合格しても勉強は続きます。
専攻科でもパソコンに関する資格を取ることをがんばります。
私は高校生活で積極性の大切さに気付きました。
皆さんも自分に何が必要なのかを改めて考え、それを磨きながら学校生活を送ってください。

周りから信頼される人になるために、実習を積み重ねたり、しめ切りを忘れずに提出したりすることをがんばります。
夢はきっと必ずかなうので、チャンスを逃さず一生懸命毎日がんばってください！

4がつからもあいさつをがんばります。
ありがとうございました。

今年度最後の「しんろだより～道～」となりました。１年間ご覧いただき、ありがとうございました。次年度も、進路に関する様々な情報を発信して参りますので、知りたい情報や疑問等がありましたら、ぜひ学級担任、進路指導部員までお知らせください。